



クォーツ掛置兼用時計
取扱説明書
INSTRUCTION MANUAL

お買い上げいただきありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。
- この取扱説明書はお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

(Y1901)

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

図記号の説明 ○は、禁止(してはいけないこと)を示しています。
●は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

必ず守る 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

禁止 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る
●電池に傷をつけない。
●電池を分解しない。
●電池をショートさせない。
●電池を充電しない。
●電池を加熱しない。
●電池を火の中に入れてない。

禁止 電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない
●目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。
アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
●電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

必ず守る 電池の⊕⊖を正しく入れる
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。

禁止 強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。

禁止 浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない
さびや故障の原因になります。

禁止 ぬれた手でさわらない
さびや故障の原因になります。

分解禁止 分解や改造をしない
けがや故障の原因になります。

禁止 下記のような場所では使わない
性能の低下や部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 暖房機器からの風が当たる所。
- 火気のそば。
- 温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
- ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気を発生させる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でアフターサービスが受けられない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

●修理部品の保有について

電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただきます。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。

Service and technical support for this product are available only within Japan.

お問い合わせ先

ご使用方法やアフターサービスについてのご相談は、お客様相談室にお問い合わせください。

お問い合わせに際しては、時計裏面に表示してあります製品番号(型番)をお伝えください。

例 4KG000、4KGA00、8MG000、8MGA00

(フリーダイヤル)

お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00~17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

製造
発売元 **リズム時計工業株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12
<https://www.rhythm.co.jp>

電池の交換について

注意 電池からの液漏れにより、時計の修理や家具の修繕などに費用が発生することがあります。

電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために次のことをお守りください。

- 電池の⊕⊖を逆に入れない。
- 時計が動いていても1年に1回定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が停止したときは、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 幼児の手の届かない所に置く。



■電池の種類について

- 単3形アルカリ乾電池を使用することができます。一般にマンガン乾電池に比べて長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。

■電池の寿命について

- 付属の電池は、工場を出荷するときに入れてありますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなる場合があります。

製品のお取り扱いについて

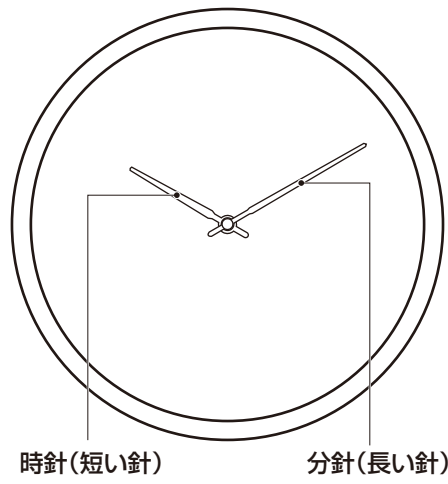
製品の移動や設置の際は、衝撃などを与えないようにしてください。特に時計枠に陶器やスタンドグラスなどを使用しているもののお取り扱いには十分ご注意ください。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。
本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますので、ご了承ください。

各部の名称

◎図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。

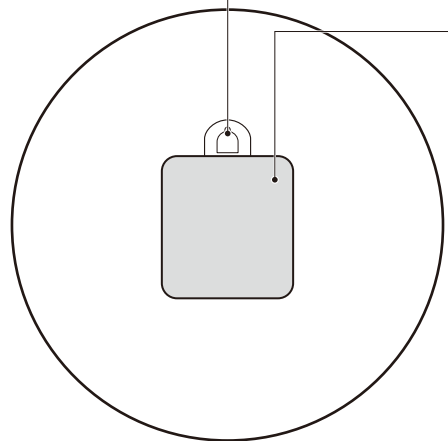
(正面)



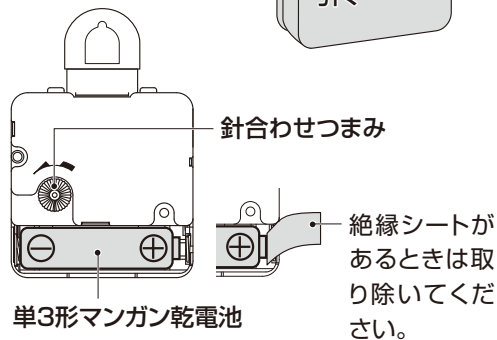
注意 針に触れない
時間違いやけが、破損、故障の原因になります。

注意 電池の⊕⊖を逆に入れると、電池の液漏れ・発熱・破裂の原因となります。

(裏面)



裏カバー
電池の交換や時刻を合わせるときには、裏カバーを外してください。



時計の使いかた

① 裏カバーを取り外す

② 電池を電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて入れる

絶縁体があるときには、取り外してください。

電池の⊕⊖を逆に入れると時計は動きません。

電池からの液漏れを防ぐため、時計が動いていても1年に1回定期的に交換してください。

③ 針合わせつまみを回して時刻を合わせる

④ 裏カバーを取り付ける

注意 陶器やステンドグラスを使用しているものは、時計を落とすなどして強い衝撃を加えると破損します。また、固いものにぶつくと欠けたり、割れたりします。

おもな製品仕様

使用温度範囲	-10～50℃ *結露しないこと
時間精度	平均月差±20秒(常温中のクォーツ精度)
使用電池	単3形マンガン乾電池 JIS規格 R6P 1.5V 1個
電池寿命	約1年

※単3形アルカリ乾電池を使用することができます。

※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品
お試用電池 1個、置用スタンド 1個、木ねじ 1個、取付金具 1個、くぎ 4個、
取扱説明書 本書、保証書 1枚

時計の掛けかた

注意 掛けかたが不適切な場合、落下する危険があります。

○掛けるときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け部に掛け具(木ねじ)がしっかり掛かっていることを確認してください。

○垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。

○市販の掛け具を使用するときは、壁掛け部にしっかり掛かるものを選んでください。

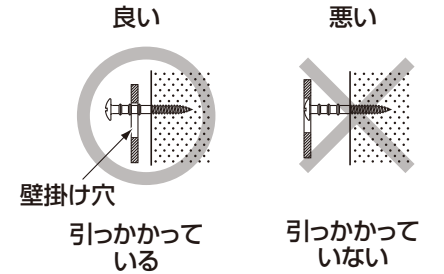
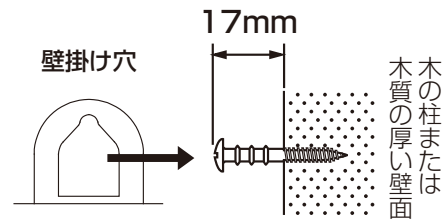
○ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。

○掛け部以外のところに掛け具を掛けしないでください。

■ 木の柱または木質の厚い壁面の場合

●付属の木ねじが使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。

●木ねじは下図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



■ 石こうボードの壁面の場合

付属の取付金具を使用できる場所は、石こうボードの壁面です。

●壁の材質、取り付け方法を確認の上で使用ください。

●付属する取付金具のタイプに応じた取り付けをしてください。

●取付金具は水平に取り付けてください。傾けて取り付けたら時計が傾きます。

●取付金具には、3.5kg以上のものは掛けないでください。

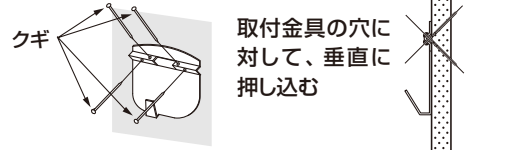
取り付け方法

取付金具 タイプA

金具を水平にして①②の順序でクギを押し込む。

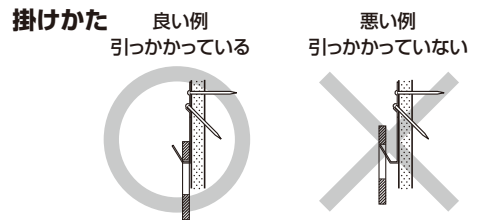


取付金具 タイプB



■ その他の壁面の場合

コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。



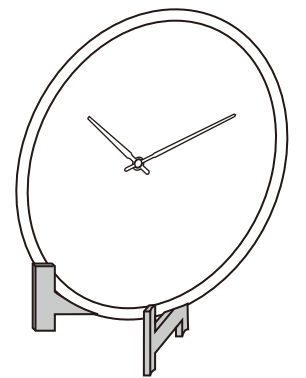
設置について

置時計として使用する際は、時計の転倒や落下による時計や家具などの破損やけがを防ぐために、水平で振動の少ない安定したところに設置してください。

○置くときは付属のスタンドをご使用ください。

(1)スタンドは、右図のように開いてから時計を載せてください。

(2)安定感の悪い場所では、安全に注意して設置してください。



お手入れについて

●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。

●ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

●静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

電池・製品の廃棄について

●お住まいの自治体の指定に従ってください。

●製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はセロハンテープなどで絶縁してください。